

## 解答用紙

受験者 氏名	はくしゅん
-----------	-------

受験者シールのバーコードシール  
1枚をこの上に貼り付けてください。

【設問1】 事例記録中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

現在の営業事務の仕事が来年度から営業に変わるかもしれないという話を聞いて、介護の問題を抱えるCLの現在の働き方がどのように変わるか不安に感じている点。

【設問2】 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。

良 会社の体制変更に伴う自身の働き方に迷うCLに話を丁寧に聴いている点。  
悪 現在の定時帰社に対するうしろめたさや、介護についての話を聴けなからず点。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題①とその根拠②について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

① 問題 営業に変わることで、介護のため定時退社しているCLの働き方ができなくなるのではと漠然ととらえており、上司へ相談できず悩んでいると見受けられる。

② その根拠 「体制が変わるんじゃないか」という話を聞いた」という確かな情報は情報から、「私の番が来たよ」とCLの憤りや変更の話が語られており、介護休暇の取得に関しても未だ会社へ相談できておらず、上司とのコミュニケーション不足が見受けられる。

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

会社の体制変更等の中、介護の問題を抱えながら働くCLを労い傾聴と続け信頼関係の構築に努める。そして会社の体制変更の中で「営業の仕事に対する思いを語っていただく。そのうえで介護についてどの位CLの生活の中で時間が労力が必要なのか丁寧に伺い、営業職との両立について、職場に理解していただけるよう話し合いの場を提案していく。最終的にはCLが主体的にワークライフバランスについて選択し、前向きに働くことができるよう支援させていく。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。